

2022年度 第18期小児在宅ケアコーディネーター研修会 修了生の方の学び

- 研修中、一貫して言われていた、子ども主体、家族主体の在宅ケアについて、当たり前のように感じていましたが、やはりまだまだ医療中心なケアしか考えられていない自分に気づきました。
- 病院看護師は、体調が悪いときに関わることになるので、どうしても医療中心になってしまうのかも知れませんが、子どもや御家族の今までの生活や退院後の生活が、より負担感なくスムーズに流れ、子どものより良い成長に繋げるには、地域の保健師、訪問看護、福祉施設の連携が必須であることが重要だと思いました。
- 今まで行っていた退院支援がいかに医療者目線であったかに気づきました。また、訪問看護師の方のお話も聞く機会があり、実際に退院後患者様とご家族がどのような事で困っているのかを学ぶことができました。
- 研修会を通して、1人の子どものおうちで家族と生活するために様々な視点からの支援が必要であることが改めてわかりました。
- 講義や事例検討、グループワークから病棟、外来、訪問看護、保健師、放課後デイ、学校等、それぞれが子どもにできることがあり、より良いケアを提供するために情報共有、提供をして連携することが大切であることを学びました。
- 在宅で過ごす子ども達には、たくさんの職種が連携して、法律や制度を活用しながら生活していることを改めて学ぶ事ができました。
- 子ども達が、その子らしく過ごすために何ができるか、看護師としてどう関わるのかを考えたり、グループメンバーの意見を聞く事で、多様な視点を持つ事の大切さに気づく事ができました。
- 実際に在宅で過ごすご家族のお話しも聞く事ができて、よりご家族の気持ちや社会環境を学ぶ事ができました。
- 私自身に障がいを持ちながら日々がんばっている22歳になる長男がいます。長男が入退院を繰り返していた頃の事を思い出しながら研修に参加させていただきました。私もそうでしたが、元気に産んであげられなくてごめんねと幾度となく泣きましたし、申し訳ないと思う気持ち、親としてこの子に尽くすべき、この子は私がいなくてダメ!とっていましたが、多職種がつながり私がいなくても家族はやっていける!!というチームが作られ、今、私は復職し訪問看護をしている現実を実感することができました。家族を支えるチームを家族と一緒に作っていくことを常に意識しながら訪問看護に邁進したいと思います。NICUやGCUで奮闘されておられる方の経験や事例を聞き、コロナ禍での指導や愛着形成の困難さも痛感しました。
- 小児の在宅ケアの実際や、法律に関わる事、概論だけでなく、グループワークを通して他施設での症例やケア方法など具体的な事までディスカッションできて参考になった。医療者側だけでなく家族の気持ちなども聞くことができてとても良かった。
- 子どもを中心に行う看護の大切さを再認識しました。
- 地域との連携、情報を共有することの大切さと難しさがわかりました。

- 3回の研修会を通して子どもとその家族を支えることが地域で生活するためには大切であることを学びました。これまでお子さんや家族を支援する中でどうしても医療者視点で考え、行動してしまっていたことに気づくことができた良い機会となりました。また、様々な場所で活躍される皆さんと意見を交換することができ、取り入れられそうなことなど考えることが出来ました。
- 研修に参加する前は、知識を得ることや、他院の退院支援を学ぶことで、円滑に退院支援ができるようになりたいと思っていた。研修会に参加することで、そうではなくて変化していく家族に対応していくこと、家族の思いに寄り添うこと、子ども中心に考えること、子どもの成長発達を支えることが大切であることを学んだ。退院支援となると育児する主体である母親にばかり視点が向きがちであったが、子ども中心と一緒に考えていきたいと感じた。
- 地域へと帰っていく患者と家族を、病院、市町村、ケアマネ、訪看などと連携して、繋げていき、輪を途切れさせない。そのために、思いを聴き取り、自分たちが出来る患者や家族に最良のケアをして、バトンを渡していくことの大変さ大切さを学びました。
- 講師の方からの貴重な講演を元に、各施設での情報がリンクされ、より支援の大切さを感じました。小児の看護は本人と保護者の双方への支援が必要であり成長と共にステージの変化もあります。そして、病院から在宅への移行には地方の役割も大きくなります。家庭の中で医療児が生活し地域の中で成長できるように切れ目のない支援が大切であることを再認識する学びになりました。
- 地域支援等の形で在宅に向けての動きが以前より増えて来ているが、患者(当事者)、家族に、看護師、医師もそれぞれの思いで、患者家族に寄り添えてないのかなあとグループワークや講演を聞いていて感じました。